別添１（１）

# 指定管理者による管理運営の実施状況報告

１　施　　設　　名　　：　福岡県立あまぎ水の文化村

２　指 定 管 理 者　　：　公益財団法人あまぎ水の文化村

３　指　定　期　間　　：　令和４年４月１日～令和９年３月３１日

４　施 設 設 置 目 的　　：　水源地域の特性を活かした余暇、憩い、学習又は交流の場を県民に提供し、もって水の重要性及び有効活用の増進に対する県民の理解を深めることに寄与する。

５　管理運営についての点検結果（令和７年４月１日～令和８年３月３１日）

（１）点　検　方　法　　：　事業報告書、ヒアリング等をもとに、指定管理者による管理運営の実施状況の点検を行った。

（２）点　検　結　果　　：　別添のとおり

別添１（２）

## １　管理運営状況総括表

| 大項目 | 事業計画（取り組みや改善の内容等） | 管理運営の概要 |
|---|---|---|
| ①公共性（公益性の確保） | ・施設の設置目的を踏まえ、利用者及び地域住民の声に応える管理運営業務及び自主事業を行う。 | ・これまで蓄積した地域とのネットワークや事業実施のノウハウを活かし、地元関係団体とも連携し、効果的な事業展開を図っている。<br>・県民にとっての森林、水辺の憩いの場として、家族連れの利用を中心に、親水・レクリエーション空間、動植物の生息・生育環境の保全等の観点から、幅広く利用されるよう、施設設備の安全と美観の保持に努めている。 |
| ②施設利用及びサービス向上 | ・施設の効用を高めるとともに利用の促進を図るため、利用者サービスに関する事業や、自然環境保全の意識向上に関する事業、水源地域の活性化に関する事業等を実施する。<br>（目標：入場者数50,000人） | ・水や森林の環境について楽しく学べるよう、ライブラリーコーナーの絵本等の充実を図るとともに、「水環境の大切さ」を学べる啓発パネルの展示やビデオの常時放映を行っている。<br>・旧アクアシアターに床マット及び遊具を設置し、キッズコーナーとしての活用に向けて関係機関との協議を開始するとともに、SNSへの四季折々の風景やイベント情報の掲載、有線放送等の地域放送を利用した情報発信に加え、紙媒体による情報発信等、効果的・積極的な広報活動を実施している。<br>・ウォーターパレットの開放や寺内ダムライトアップなど、施設の特性や地域コミュニティを活かした自主事業及び共催事業を展開。<br>自主/共催事業数：11事業（対前年度+1事業、対R1年度+2事業）<br>県施設入場者数：44,136人（対前年度+3.80%、対R1年度△12.36%） |
| ③経営（収支）改善 | ・収支計画書に基づき効率的な施設運営に努める。 | ・財団の基本財産の運用益を活用することにより、県からの委託料（指定管理料）なしで運営している。<br>・利用料金収入について、前年度と概ね同等である。<br>利用料金収入実績：5,163千円（対前年度+4.03%、対R1年度+937.82%） |
| ④職員確保方策及び健全な財政基盤 | ・効率的な事業実施、業務運営を行い、財団の健全な財政基盤を維持。 | ・基本財産の適切な運用及び施設管理の一部を財団職員で行うことによる経費削減等により、安定した経営を維持している。 |
| ⑤施設管理上の個別事項 | ・厳正な個人情報の管理、情報公開についても県市条例や規則に基づき適正に行う。<br>・消防計画に基づいた防災教育や訓練を行い、防火・防災意識の高揚に努める。 | ・財団において策定した個人情報保護規定及び情報公開規定に基づき、個人情報の保護、情報公開の推進に努めている。<br>・施設設備の維持、補修に加え、消防用設備の定期点検や防災訓練を行い、利用者が安全・安心に施設を利用できるように努めている。 |

## ２　点検結果

| | |
|---|---|
| □ A＋（提案内容を上回った）<br>□ A（提案内容をやや上回った）<br>○ B（概ね提案内容どおり）<br>□ C（提案内容をやや下回った）<br>□ D（提案内容を下回った） | 【総合コメント】<br>・工夫を凝らした自主事業及び共催事業を展開し、施設利用及びサービスの向上に努めている。<br>・水や自然環境について学ぶ機能の充実を図るとともに、水源地域の特性を活かしたイベントの開催、積極的な広報活動を行い、公益目的事業としての役割を果たしている。<br>・県民の余暇、憩い、学習又は交流の場として、誰もが快適に施設を利用できるよう、施設設備の適切な管理を行い、安全と美観の保持に努めている。<br>・入場数は目標に届かなかったものの、前年度から増加しており、これに連動して利用料金収入も増加している。 |